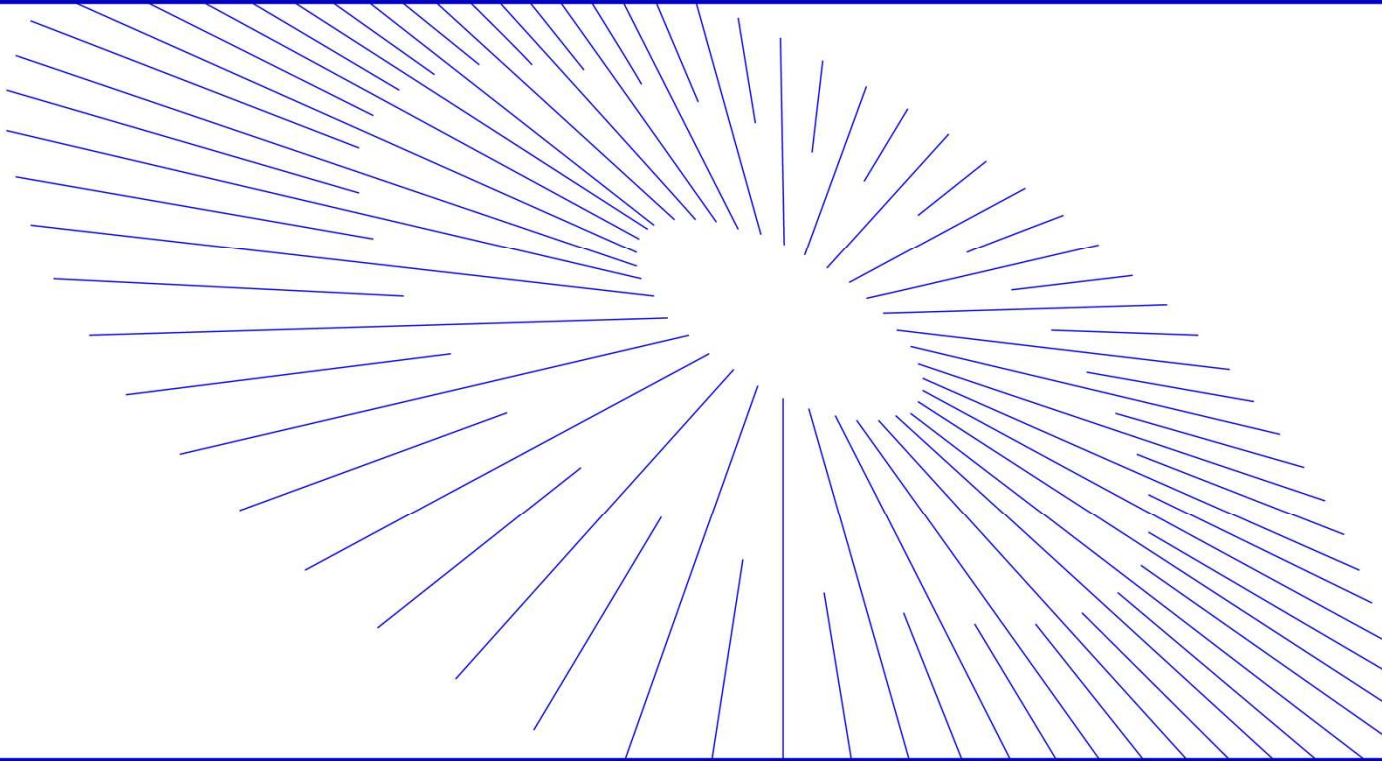


Smart Construction Simulation

2025.6.24(予定)リリース版について





- Smart Construction Simulationのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。
- システムメンテナンスの為、下記日程は該当するサービスのお取扱いができなくなります。（※リリース日程・時間帯・内容については、状況に応じ変更する場合がございます。予めご了承ください。）

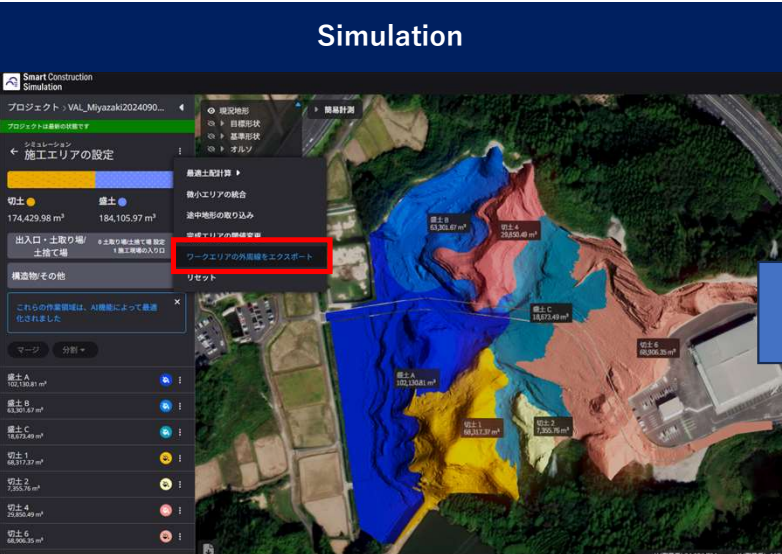
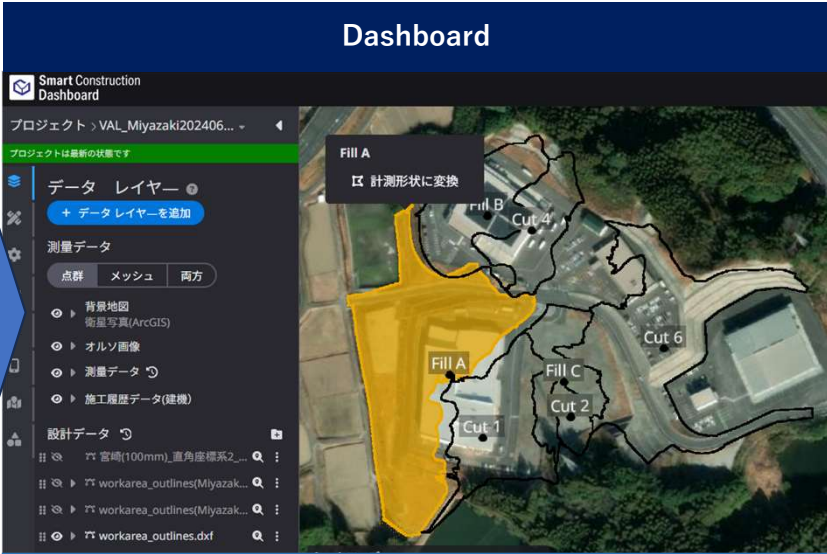
日程：日本時間 6月24日(火) 19:00～24:00

NO.	対象機能	概要
1	Simulation (機能改善)	• 概要：ショベルの役割名を変更 • 詳細：土配Simulationにおけるショベルの役割名「敷均し締固め(盛土)」を建機Simulation側と統一させるため「撒出し・敷均し・締固め(盛土)」に変更しました。 



NO.	対象機能	概要
2	Simulation (機能改善)	- 概要：オルソ画像としてTIFFファイルのインポートを実装 - 詳細：Upload対象ファイルにTIFF形式が追加され、オルソ画像として取り込めるようになりました。UploadされたTIFFファイルはマップ表示切替の「オルソ」項目のリストに自動で追加され、表示を切り替えることができます。  Transparency can be adjusted and displayed in the display switching list 表示切替のリストで透明度を調整して表示可能 TIFF format can be uploaded as ortho image TIFF形式をオルソ画像としてUpload可能



NO.	対象機能	概要
3	Simulation (機能改善)	- 概要：各エリア外周線をDXFファイル出力機能の実装 - 詳細：施工エリアの設定画面からワークエリアの外周線をDXFファイルで出力できるようになりました。各エリアの外周線の情報が出力され、Dashboardなどの他アプリに取り込んで活用することができます。 Simulation  Perimeter lines for each area can be output as DXF files 各エリアの外周線をDXFファイルで出力可能 Dashboard  Output files of outer perimeter lines can be displayed in other applications 外周線の出カファイルを他アプリで表示可能

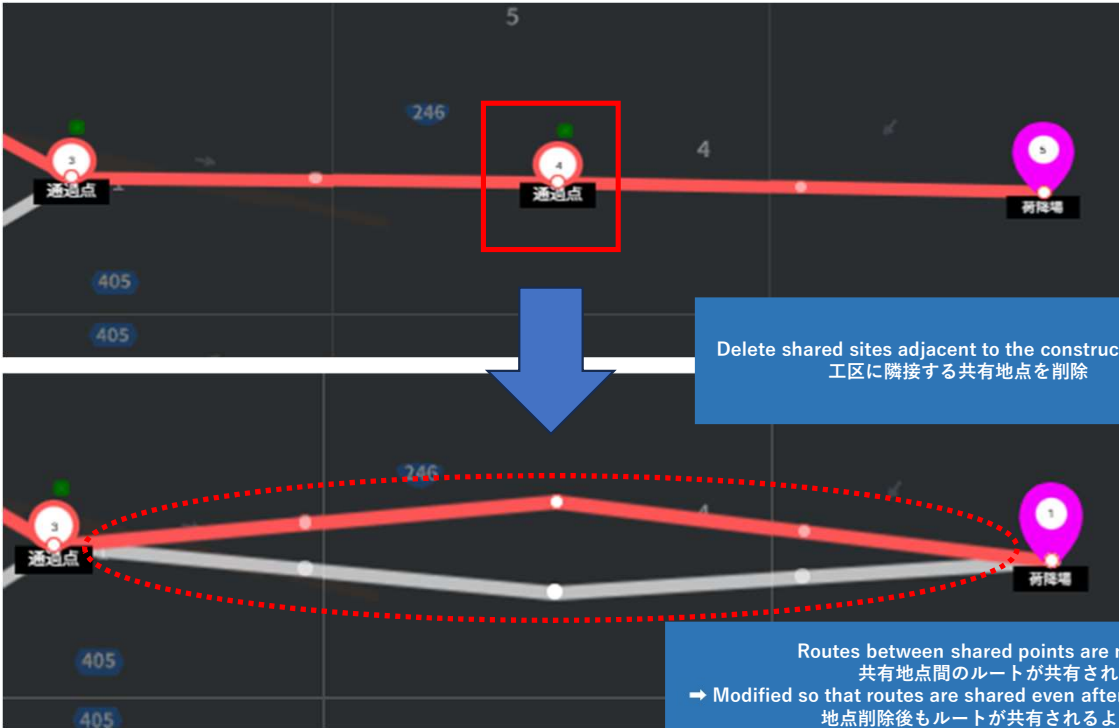


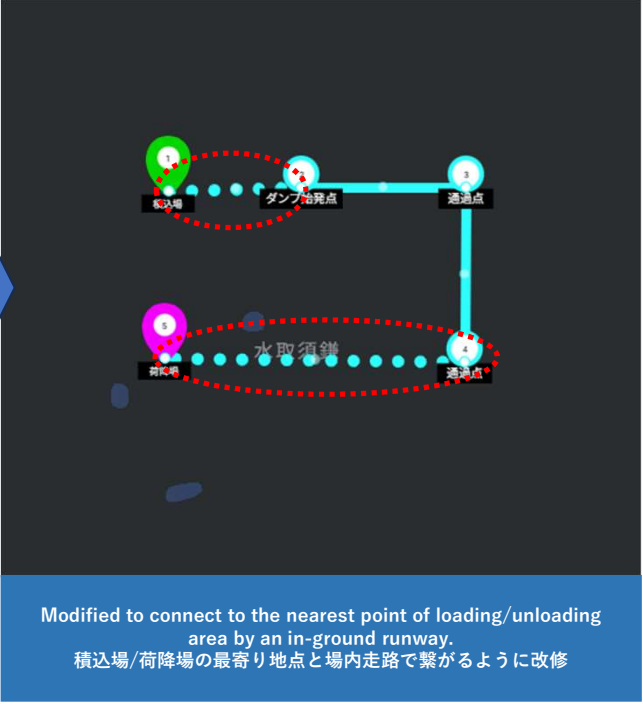
NO.	対象機能	概要
4	Simulation (機能改善)	- 概要：Locationの初期位置反映の追加対応 - 詳細：新規プロジェクト作成時と座標系を変更時に現場位置の初期位置をPF登録情報を反映させる処理を追加対応しました。 以下の画面でPF登録情報が初期位置として反映されるようになります。 新規プロジェクト-座標系を同期する 新規プロジェクト ☒ 座標系 ☐ 単位 座標系を同期する ファイルをアップロードする 座標系を選択 現場位置 施工現場は次の位置にあります (138.92787° E, 35.23873° N). - 地図をクリックして位置を選択します。 - 検索ボックスに住所または経度/緯度(DMSまたはDD形式)を入力します。  座標系を変更-座標系を選択 座標系を変更します 座標系を同期する ファイルをアップロードする <u>座標系を選択</u> 現場位置 施工現場は次の位置にあります (138.92787° E, 35.23873° N). - 地図をクリックして位置を選択します。 - 検索ボックスに住所または経度/緯度(DMSまたはDD形式)を入力します。 



NO.	対象機能	概要
5	建機 Simulation (不具合改修)	- 概要：ヤードポンド法の現場で、計算結果一覧(プラン比較)画面の総コストと、コスト表画面の合計金額に微差が発生してしまう問題を改修 - 詳細：ヤードポンド法を使用している現場で、コスト表画面と計算結果一覧(プラン)画面の間で総コストに差が発生してしまう問題が改修されました。   Difference in total cost between cost table and list of calculation results (plan) コスト表と計算結果一覧(プラン)で総コストに差分が発生



NO.	対象機能	概要
6	建機 Simulation (不具合改修)	- 概要：工区に隣接する共有地点を削除すると、次の隣接地点が共有状態であってもルートが共有が解除されてしまう問題を改修 - 詳細：工区に隣接する共有地点を削除した場合に、次の隣接地点が共有状態であってもルートが共有されなくなってしまう問題が改修されました。  The diagram illustrates a route simulation on a map. The top part shows a route (red line) passing through a construction area (indicated by a red box around a point labeled '通過点'). A blue arrow points down to the bottom part, which shows the route after the shared site has been removed. The route is now split into two segments, one above and one below the construction area, indicating that the route is no longer shared across the gap. Delete shared sites adjacent to the construction area 工区に隣接する共有地点を削除 Routes between shared points are not shared. 共有地点間のルートが共有されない → Modified so that routes are shared even after deletion of a location. 地点削除後もルートが共有されるように改修

NO.	対象機能	概要
7	建機 Simulation (不具合改修)	- 概要：Fleet走路連携でルート指定時に積込場/荷降場が場内走路で繋がらない問題を改修 - 詳細：Fleetから走路連携での走路作成時にルートを指定した場合に、積込場と荷降場が最寄り地点と場内走路として繋がらない問題が改修されました。 走路の追加 Fleetで作成されたルートの始点を積込地点、終点を荷降地点として紐づけ、走路を作成します。 ルートが設定されていない場合は、積込地点と荷降地点を直線で結んだ走路を自動作成します。 積込地点 * 積込地点01 荷降地点 * 荷降地点01 ルート ルート1 次へ Route with runway linkage from Fleet Fleetからの走路連携でルートを指定  Modified to connect to the nearest point of loading/unloading area by an in-ground runway. 積込場/荷降場の最寄り地点と場内走路で繋がるように改修



NO.	対象機能	概要
8	建機Simulation (不具合改修)	- 概要：土配Sim連携で非稼働日なしのデータ連携ができない問題を改修 - 詳細：土配Simulationで非稼働日なしの状態で建機Simulationへデータ送信した場合に、非稼働日が反映されない問題が改修されました。 非稼働日なしの状態で「土配Sim→建機Sim」へ連携できるようになります。 土配Simulation Smart Construction Simulation プロジェクト > VAL_Mihama20250623 プロジェクトは最新の状態です 地形モデル・図面の管理 地形 現況地形 mihama_initial_sample(NEZ_... 目標形状 MIHAMA2nd_20161111.xml 出入口・土取り場/土捨て場 地層面データの管理 シミュレーション スケジュール 開始日 終了日 2025/6/23 2035/6/23 施工時間 月、火、水、木、金 08:00 - 17:00 建機Simulation VAL_Mihama20250623 2025/06/23 ~ 2035/06/23 Plan 1 田中 祐輔 計算実行 シヨベル ブルドーザー ダンプトラック ホイールローダー ローラー 土質 作業者 路面 費用他 一覧 追加/削除 2025/06/24 (火) 日付 非稼働日 Send data to Construction Equipment Simulation without non-operating days 非稼働日なしで建機Simulationへデータ送信 Modified to be able to link to Construction Equipment Simulation without non-operating days 建機Simulationへ非稼働日なしで連携できるように改修

